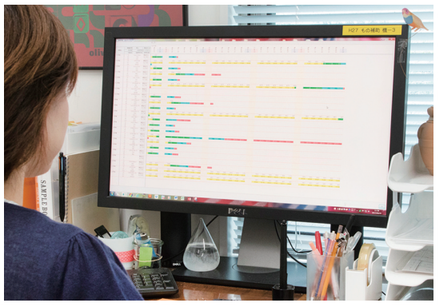
株式会社 松川レピヤン

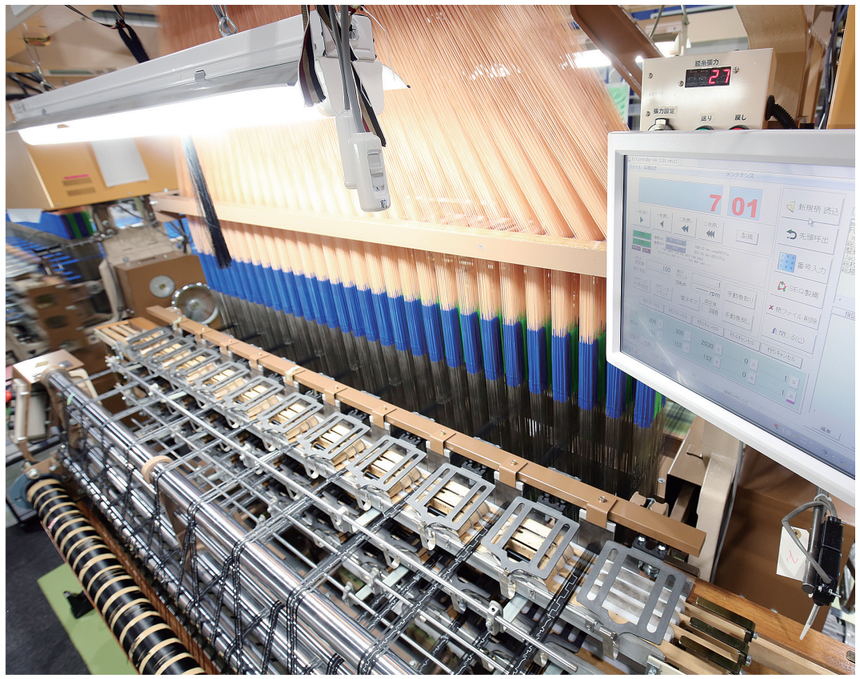
▶対 象 類 型　材料製造プロセス
▶事 業 類 型　高度生産性向上型　IoT
▶主たる目的　生産性向上

超高密度シャトル織ネームの開発と革新的な生産管理体制の確立









2
3
4
1

1／生産性と精度を兼ね備えた「PC搭載型シャトル織機」を6台導入。最新の生産管理ソフトによりネットワーク接続することで、製織状況の正確な把握を瞬時に行うことができる。 2／超高密度織では、通常の3分の1の細さ（50デニール）の糸を使用するため、糸が切れやすく製織難度が非常に高い。 3／事務所のパソコンで確認できるスケジューリング機能画面。あらかじめ入力した情報により自動的に生産スケジュールが組まれ、カレンダー形式で表示される。 4／上が通常密度、下が超高密度で試験製織した織ネーム。超高密度タイプの方が筆記体のロゴをデザイン通りきれいに表現できているのが分かる。

高品質の織ネームを、安定的に生産・管理。

松川レピヤンは、主に衣料品に使われるブランドタグなどの織ネームを製造しており、業界の先頭を切って最新の設備や技術を導入してきた。約20年前からは、それまで主流だったシャトル織から、デザインの表現性に優れ、生産性も高いレピア織専門工場に切り替えていた。

しかし近年は、製品のクオリティにこだわりを持つ取引先から、より高品質な織ネームの開発を求められてきた。そこで、柄の美しさや生産性ではレピア織に劣るが、肌ざわりの良さが特長のシャトル織機を再導入し、欠点とされてきた「デザインの再現性」と「生産管理」の問題に着手することになった。

今回の事業では織りの精度と生産性の高いPC搭載型シャトル織機を導入し、肌ざわりの良さはそのままに、柄もきれいに再現できる織ネームの開発に成功した。さらには最新の管理ソフトと織機をネットワークで繋ぐことで、稼働状況などをリアルタイムで監視・分析。コンピュータが自動的に計算した出荷可能日までのスケジュールを、PC画面上ですぐに確認できるようになったため、取引先からの納期問い合わせに素早く対応できるようになった。今後は、高品質なシャトル織ネームの量産化を進め、さらなる販路の拡大を狙っていく。

注目すべき成果

取引先の求める高品質な織ネームを実現。

最新型シャトル織機の導入により、肌ざわりが柔らかく、デザインの再現性は従来の3倍という高付加価値の織ネームが開発できた。高単価で原価率の低い製品であり、売上げと利益率の大幅な向上が実現できる。

注目すべき成果

対応力と作業効率が大幅にアップ。

生産管理が難しい超高密度シャトル織ネームを、IoT技術を用いて安定的に製造できることで、取引先への対応力が向上。織機の稼働状況を事務所のPC画面で確認できるため、従業員の作業効率アップにも繋がった。

今後の展望

量産化を進め、販路拡大を目指す。

超高密度シャトル織ネームの量産化は、他社との差別化を図るだけでなく、海外への販路拡大も見込める。日本の織ネーム業界に刺激を与え、産地の活性化に寄与することで、新たな雇用の創出も期待できる。

ものづくり専門員から一言

最新の機械と技術力で、新たな製品開発に期待。

同社は、織ネーム生産量の国内シェア80％を誇る丸岡町にあり、今回の事業でも織ネームの可能性を広げる挑戦を行なった。今後も同社ならではの高い技術と生産性、アイデア力に磨きをかけ、産地を牽引していけるような製品の開発を進めていただきたい。

こんな会社です！

衣料品以外の分野にも進出し、技術力向上を目指す。

弊社は、強みである「超高密度織」「高解像度織」の技術を生かし、日本初の“織りによるQRコード”の読み込みに成功しました。その技術を応用し、携帯おみくじ機能付きのお守り袋や、織物ならではの高級感を生かしたストラップなどの製品を製造・販売しています。2009年からは「越前織」として更に幅広い展開を始め、オリジナリティのある製品を積極的に開発しています。今後も「新しい織物」をコンセプトに、技術の向上を目指していきます。



第三工場工場長
松川 享正さん



同社は衣料品に使われる織ネームをはじめ、織ワッペンやお守りなどの製造を手掛けている。



第三工場

株式会社 松川レピヤン

代表者／代表取締役 松川 敏雄
設立／昭和63年（1988年）3月
（創業 大正14年）
資本金／1,000万円
従業員数／65人
事業内容／織ネーム、織ワッペン、お守り、
織ストラップ、かおり袋、
織モバイル、クリーナーの製造
〒910-0313 坂井市丸岡町内田15-7
☎0776-66-0158　FAX.0776-66-4458
URL http://www.rapyarn.jp
E-mail info@rapyarn.jp